

6年生を送る会・鼓笛移杖式

3月1日(金) 6年生を送る会を行いました。今まで1年間第一小学校の顔として活躍してくれた6年生。また、1年生から5年生までの面倒を見ながら学校生活をリードしてくれた6年生。そんな6年生に感謝の思いを伝える会です。

入場は、さくらんぼの繋がりから1年生と6年生が手をつないで体育館に入ってきました。手をつなぐことが少し照れくさそうな6年生と、6年生と手をつなぐことができ嬉しそうな1年生でした。会の運営は5年生が行いました。これから6年生から学校生活のリーダー役を引き継ぐ5年生らしく、とてもいきいきと活動していました。各学年の発表は、6年生に楽しんでもらおうと、ゲームやクイズ、歌、ダンスなどとても工夫した内容のものばかりでした。そして、どの学年も、しっかり感謝の言葉を伝えることができました。また、6年生からは、感謝の言葉とともに手作りカレンダーが各クラスに渡されました。

また、6年生を送る会終了後には、鼓笛の移杖式を行いました。6年生が演奏をしながら体育館に入場する形でスタートしました。これが最後となる鼓笛の演奏は、心のこもった素晴らしい演奏でした。その後、6年生の主旨揮児童から5年生の主旨揮児童へと指揮杖が引き継がれました。引き継ぎでは伝統をつなぐ思いをしっかりと話すことができました。続いて、5年生が鼓笛を演奏しました。5年生は、1月から6年生に教えてもらいながら、休み時間も練習に取り組み演奏を仕上げてきました。その成果を強く感じるができる、とても素晴らしい演奏で、直ぐにでも、保護者の皆様の前で披露することができるほどでした。

今年度終了まで、1ヶ月を切ってしまいましたが、第一小学校の伝統がしっかりと引き継がれていくことが強く感じられる一日でした。



入場する1年生と6年生



出しものを行う2年生



指揮杖を引き継ぐ児童

交通事故等に注意して過ごしましょう！

例年になく春の訪れが早く、校庭にも雪がなくなり子供たちの気持ちもウキウキしているように感じます。そのためか学校生活や道路を歩く様子が落ち着きがないように思います。大きな事故にならないように、ご家庭でもご指導くださいますようお願いします。



